

**地域防災減災センター2021年度  
信州における防災減災プロジェクト 支援事業  
成果報告書**

(令和4年4月29日)

〔1〕 報告者情報			
フリガナ	ウエハラ ミサト	所属部局 職 名	社会基盤研究所 / 農学部併任
研究者氏名 (代表者)	上原 三知		
研究プロジェクト名	: 防災・減災情報の伝え方と、防災意識、防災行動の連動性に関する オンライン実証研究		
支援金額	150,000 円		

本成果報告書および別紙のポンチ絵や写真等についてはセンターHPなどで公開を予定しているため、適切な範囲・内容で記載してください。

〔2〕 研究概要・成果
<p>本研究では、同じ環境情報を、科学的な事実の集合、あるいは、ある住民を物語として紹介するフォーマットという2つの伝え方による防災意識の変容の調査を実施した。</p> <p>本研究は、代表者が採択を受けた日本国際賞研究助成により構築されたナラティブとしての10年間の被災者や、自治体職員、研究者の経験を整理した東日本大震災のコンテンツと国会図書館が様々な情報を集めたアーカイブスをそれぞれ、200名ずつ体験させた前後の効果の比較効果を実施した。</p> <p>その結果、同じ時間の体験にも関わらず、10年間の震災体験を通じて伝えたい内容として整理されたナラティブの方が、様々な情報が集められ自由にキーワード検索で情報を見ることができるプログラムより、防災意識得点、災害情報に対するWTPが統計的に有意に高まることが明らかにできた。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>Willingness to pay (WTP) for disaster information Change</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>Disaster Awareness Score Change</p> </div> </div>
<p>上記の成果を反映して、震災体験のナラティブを整理し、海外の方々に体験してもらえるように整備したサイトのアクセスを改善するための、専門家のアドバイスも受けて改善を行った。  <a href="https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/news/2021/09/japan-prize.php">https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/news/2021/09/japan-prize.php</a></p>